

令和5年度下半期活動報告

中部地区公民館/まちづくりセンター

1.地域のつながりを深める事業

【10月21・22日中部地区文化祭】

・1日目

中部地区文化祭1日目では、午前中から分館連の方々と協力して準備を行い、過去の写真を参考にしながら、イベントの進行や出し物の準備を進めました。各部屋では多彩な作品が展示され、多目的ホールにはわくわく子ども園児の絵や第一小学校児童作品の展示などで賑やかに彩られました。体験コーナーも用意され、参加者の方々は楽しい時間を過ごされたようです。婦人学級の中店とリサイクルバザーも賑わい、地域の方々も参加されました。



・2日目

2日目も多くの方々足を運んでくださいました。朝から婦人学級のブースが賑わい、大きなサツマイモの重さ当てなどのイベントも開催されました。午後からは多目的ホールで4年ぶりの素人演芸会が行われ、地元の方々が演芸を披露されました。また、大抽選会も行われ、地元の企業やお店から提供された豪華賞品をめぐり、にぎわいながら行われました。文化祭は多くの笑顔と盛り上がりで幕を閉じ、来場者と共に楽しい時間を過ごすことができました。



【親子クリスマスケーキ作り】

12月23日(土)に親子総勢30名近くが集まり、協力してケーキ作りに取り組みました。初めて挑戦する方も多く、クリームを塗る作業などで苦労したものの、一生懸命作ったケーキには愛着が湧いていたようです。アンケートではほとんどの参加者が楽しかったと回答いただき、果物を切ることやホイップすることが特に楽しかったとの声も寄せられました。集計したアンケートを基に、今後も皆さまに楽しんでもらえる事業を進めてまいります。



2.文化・教育の場としてのイベント事業

【婦人学級 New スポーツ「モルック」体験】

11月8日（水）、婦人学級で新しいスポーツ「モルック」の体験会が行われました。めざまの里物産館のホールで行われ、モルックの説明に公民館職員も加わり、参加者は楽しみながら新しいスポーツを体験しました。体験後、参加者からは「楽しかった！」という声が多く聞かれ、誰でも参加でき楽しめる体験会となりました。



【いいでめざまの里新春将棋大会】

1月20日（土）、いいでめざまの里新春将棋大会が開催されました。子ども4名と大人13名が参加し、白熱した試合が繰り広げられました。子どもの部では小学2年生の小嶋 幸音さんが優勝し、大人の部では鈴木 賢一さんが優勝しました。来年の大会も幅広い年代層にご参加いただき、大人と子どもの交流を深められたらと思います。



【婦人学級とわくわく子ども園のお雛様会交流会】

2月28日（水）にお雛様会交流会を開催し、婦人学級の生徒とわくわく子ども園の年長さんが交流し、お抹茶のお勉強をしていきました。初めて口にしてお抹茶は美味しかったようで、「おかわり」の声があがるほど楽しんでいました。婦人学級の生徒さんは着物を着て子ども達と交流することに喜びを感じ、子ども達も着物姿が綺麗だと話していました。



3.課題や疑問に寄り添う事業

【運営審議会・分館連絡協議会 合同視察研修会】

11月9日（木）、運営審議会・分館連絡協議会 合同視察研修会が行われました。

福島県の双葉町にある「東日本大震災原子力伝承館」への視察が行われ、

参加者は被災者の話や写真を通じて、災害時の対策や家族内の話し合いの重要性を感じ、分館ではどうしたらよいか等と自主防災の意識を再認識しました。



【スマホ・PC 教室】

11月20日、スマホ・PC 教室が開催され、60代から80代まで多くの方が参加されました。

参加者はスマホやPCの操作方法を学び、不安が解消されることができました。

SDG'sの「誰一人取り残さない」と基本理念がありますが、私たちは「誰一人取り残されない」立ち位置で事業展開できたらと考えています。



4.地域の声を反映したイベントの事業

【あったか料理教室】

1月24日（水）、農家レストランエルベの菅野衆治さんが講師でお招きし、あったか料理教室が開催されました。12名の方が参加され、プロの技やコツを学びながら、和気あいあいとした雰囲気の中で調理が行われました。

全員から「大変良かった」という評価をいただき、特に「来るのを迷ったが参加して良かった」との声もありましたが、普段話さない人との交流に楽しんでいただけたようです。



5.学校支援事業としてボランティア活動

【第一小学校 5・6年生家庭科授業訪問】

12月4日と5日には、第一小学校の5・6年生向けに家庭科授業訪問が行われました。婦人学級の皆さまからの協力をいただき、手縫いやミシンを使用した授業が実施され、地域の方々と子供たちの交流が図られました。学校と連携した取り組みを今後も継続していければと考えております。



【第一小学校 1年生昔遊び】

3月6日(水)、第一小学校の1年生26名に向けて「昔のあそび」をテーマにした出前授業が行われました。地域の方々から4名の講師が参加し、子供たちは伝統的な遊びを楽しんでいました。「めんこ、あやとり、おはじき、お手玉、コマ回し」といった懐かしい遊びに夢中になり、あっという間の時間でした。子供たちからは「楽しかった!」「友達のこんな所が凄かった!」「もっと遊びたい!」などの感想が寄せられ、大いに盛り上がりました。講師の方々にはご協力いただき、感謝申し上げます。



6.ホームページや館報での情報発信

- ・活動内容やイベント告知は、公民館のホームページにて発信しました。
また、館報を作り活動記録を広報しました。
- ・二次元コードを活用し、申込フォームやアンケートを活用しました。

7.まとめと今後の取り組み

・令和5年度の下半期では、これまでの事業に加え、地域の方々に「楽しかった」「来てよかった」「学びになった」と感じてもらえるような取り組みとなりました。

特に New スポーツの「モルック」が好評で、老若男女問わず楽しめるスポーツとなっています。

また企画しますので、是非ご参加ください!

このような取り組みで、「また参加したい」「こういったこともしてみたい」と思ってもらえるような企画を実施していきます。公民館に足を運ぶ回数を増やしていただくように、地元に寄り添った施設になればと考えております。

令和6年度には、さらに地域の方々に寄り添った事業展開を目指し、学生と協力して行う取り組みも進めていきたいと考えています。今後も皆さまのご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。